



## 申14号

## 「2026年3月ダイヤ改正等について」(車両)交渉開催!

### 【共通】

1. 各車両センターにおける今後の車両動向について明らかにすること。また、転用改造等で運用することが出来る編成が減少することから、保留車の考えを無くし運用しやすい体制を構築すること。

組合：今後、転用改造を行う車両センターと本数は？

会社：さいたま車両センターE233系の2本。小山車両センターE233系3本。いずれも千葉方面の車両置き換えが理由。年度跨ぎの工事は小山車セの2本目で、3本目の実施時期は未定。

組合：E233系については転用改造以外の機器更新は実施していくのか。

会社：さいたま車セは引き続き機器更新を行う。

組合：予備車と保留車についての会社の考えは？

会社：予備車は所要であり運用に必要な本数。保留車は所要から外れた車両である。

組合：転用改造工事により編成数が減少する中で、保留車を持ち続けることに疑問がある。

会社：保留車の考えは慎重に考えなければならない。 **編成数が減少する中での課題を一致!**

組合：小山の実態でいうと年間で予備ゼロが多い実態。また、さいたまでは施策検証会議で転用改造工事が進むことにより編成が無くなっていくことはかなりの問題意識が発信されている。

会社：置いてある車両でやるしかない状況。さいたまではワンマン工事が終わって以降、構内にスペースが生まれればロスになっている部分については考えていく。

組合：今後は、転用改造後の編成数で運用していくのか？

会社：いまの運用数に変わりが無い状況で運用していく。今後の情勢やダイヤをみて決めていく。インバウンドも増えてきているが、減少しないとはいえ切れない。

組合：基本的には検修予備で対応できるように計画している。検修予備の中で対応できる体制になるようにすべきである。

会社：検修予備の中でしっかり対応できることが運用できているという事になる。安心できるようにしていきたい。

2. 防犯カメラ付きLED灯具の故障が相次いでいるため、抜本的な対策を講じること。

組合：防犯カメラを設置している理由は？

会社：昨今車内で発生している事故・事件などの防犯の理由でありお客さま観点で設置している。

組合：故障が相次いでいる。認識はあるか。

会社：認識はあり検討は始まっている。各車セにお願いをして故障件数を集めている。現行のものは製造中止となり代替品（他メーカー）を検討している。

組合：故障が多数発生していることは会社として想定外だったのか。

会社：ここまで壊れるとは思っていない。

組合：壊れていて画像が無いとなれば意味がない。目的を果たすために対応していくべきである。

会社：ご指摘の通り。予算含め検討していく。 **防犯カメラ付きLED灯具の導入検討を確認!**



## 申14号

## 「2026年3月ダイヤ改正等について」(車両)交渉開催!

### 【小山車両センター】

1. 転削機の置き換えに関する考えを明らかにすること。また、老朽化に伴う対策として転削機を置き換え、  
編成を分割することなく転削できるようにすること。

組合：変更する考えはないという事だが、今は考えていないのか過去は考えていたのか。

会社：計画していたが、去年オーバーホールした。予算の関係上。今後の計画はない。

組合：平成29年10月ダイヤ改正交渉。平成31年3月ダイヤ改正交渉時に議論をしてきたが、置き換わるのだなと感じる内容だった。議論してきたが変わってきたのか。

会社：変わってきたというよりは現状に則した対応とすることにした。

組合：転削終わりに刃が食い込むことで傷が発生している。旋盤に変えたほうがいい。オーバーホールしたから良いわけではない。

会社：さまざま話は受けている。予算・場所など課題が多いため、現場と話して検討していきたい。

組合：40万キロ走っている事実もあり、安全上に問題もある。お客さまからも苦情がでている。安全第一を考えると検討すべき課題であると思う。

会社：安全に関わるという認識はある。 **車輪転削が安全上において重要な作業であることを確認!**

組合：小山はずっと転削機が動いている状況。転削機の重要性はあるためランクは上げていくべきだ。

会社：全体的に見て判断してきたが、ご意見をいただいたので現場と話をしていきたい。

2. 構内4番線～7番線2区の有効長が8両対応のため10両編成の留置が実施できるよう改良すること。

組合：115系が所属していた当時は8両編成で、現在の10両編成に対しての適応が出来ていない。

会社：活かさきれていないという事は難しいが、昔からある設備で使えてはいる。

組合：尾久疎開が発生しており弊害がある。

会社：留置が出来ない認識はある。

組合：現行の車両に合わない。それによって自区に車両が置いていない。それを含め検討していただきたい。

会社：ご意見としては承った。

### 【さいたま車両センター】

1. 本郷台における夜間留置において、翌朝の使用編成が固定化されていることによって車両交換ができない  
実態から改善すること。

組合：本郷台における翌朝の使用編成が固定されている関係。会社の問題意識はあるか。

会社：職場からは柔軟に対応できないとの意見は承っている。例えば入区の段階で番線を変えれば番線変更になるが、行路カードに元の番線が載ったままとなり出区遅延・ダイヤ乱れになるという悪い流れとなる。本郷台から出る車両はすぐに南浦和へ入区する運用ではないため、そこで編成が変われば2・3日後が見れるようになる。柔軟に車交対応できるように指令や関係区と協力して対応していけるよう検討していく。

組合：朝段階ではすぐに判断することが出来ない。 **課題解決に向けて検討することを確認!**

会社：朝は連続出区になるので夜の段階で入区番線を変更し、編成だけが変わる方が良い。



申14号

## 「2026年3月ダイヤ改正等について」(車両)交渉開催!

2. VIS の故障が相次いでいることから対策を講じること。

組合：VIS故障に対する課題は？

会社：16年以上使用している。2024年度に2編成から部品取りし予備品として交換した。

外したものは修繕をかけて回しているが、修繕完了まで時間を要している。追いついていない。

組合：お客さまはイヤホンをしスマホを見ている時代。表示していないとなるとサービスの的にどうなのか。

会社：おっしゃる通り。動いている部分もある。修繕していきたい。

組合：更新があるべき姿だ。お客様サービスの低下につながらないようにすべきである。

会社：お客さまの声でも上がっている。話はしていく。**VIS故障がサービスレベル低下につながっていることを一致!**

【川越車両センター】

1. 昨年のダイヤ改正交渉において、輸送混乱時における乗務員の不在が原因で遅延が拡大していることに対する対策を講じるように求めてきたが、実施してきた対策を明らかにすること。また、構内業務の対応について、以下の項目を改善すること。①大きな荷物等の遺失物については駅で回収すること。②回送列車の誤乗を防ぐこと。③構内における乗務員の傷害事故に関しては統括センターで対応すること。

組合：実施してきた対策は？

会社：乗務員では上りは付けられても下りが付けられないなど、列車が着いてから計画書が出てくるという事もあった。指令も上下線の時差を少なくしていくようにしている。乗務員遅れが極力発生しないように対応していく。運転整備はやり方が変わってきている中でしっかりと調整をしながら乗務員不在とならないようにしていく。

組合：乗務員区が2区所になった段階から乗務員が付かないことから遅れが増えており弊害と考えている。なぜ2区所なのか。

会社：大崎口と大宮口で見える形になったが、今段階で乗務員を置いていないという事ではない。運転整理側や区所内の都合の関係を合わせていけば解消できていく。

組合：運用整理に苦勞している中で車両は問題ないが、乗務員がいない状況が多いと何しているんだと感じている。

会社：お客さまへ迷惑をかけているという実態を把握すべきと考える。指令ユニットも課題としている。

組合：大きな荷物の遺失物が今年度発生している。入区の車両に載ったまま入区してくるので南古谷駅に持っていかなければならない。マットレス・PCモニターなど、貫通していれば対応できるのではないか？

会社：人間100%ではないものの、ご迷惑をかけているのは理解している。

大宮支社に伝え、CSP・駅に伝わるようにしていく。**課題解決に向けて駅に伝えていくことを確認!**

組合：留置線でお客さまを車両から降ろす際の問題意識。対応は2名以上でやるルールとなっているが、夜間だと当直2名しかいない状況で対応できなくなる。



## 申14号

# 「2026年3月ダイヤ改正等について」(車両)交渉開催！

### 2. 川越・八高線において車両交換が実施できるよう改善すること。

組合：問題認識はあるか。

会社：2か月に1回くらい車交があり乗務員が手配できないことが発生している。

川越・八高が八王子統括センターであり八王子からの送り込みで時間を要する部分もある。

組合：大宮が乗らなくなってから発生している。現行、209系・E231系をまったく大宮が担当していないわけでない。もうすこし柔軟に対応できるのではないか。

会社：関係個所とは調整出来るようにしたい。

**関係個所と調整することを確認！**

### 3. 昨年のダイヤ改正交渉において、ワンマン改造工事が影響によりグループ会社で始業検査を行えなくなり、

本体で実施した経緯について考えを明らかにすること。

組合：仕業は委託している。JETSの請負能力で出来なくなったのか。

会社：仕業検査をやる時間に入換が入り、本体で仕業検査対応となった。

組合：当時から議論していたが、JETSが体制を縮小していた。最終的にはJRが対応したが一過性という事も確認してきた。ここをしっかりと守っていただきたい。当時ひどい時は入換があるとJRでやってくれと言われ、何でもかんでもやってくれとなってしまった。縮小したからJRでというのは違う。あくまでもワンマン準備工事の入換であって、車両修繕に伴う入換はJETSでやって頂きたい。

**ワンマン改造工事における問題認識を一致！**

会社：基本的に委託した入換業務はやっていただくべきとの考えの認識は合っている。

組合：ワンマン工事について。スケジュールがぎりぎりまで定まらず結果として現場の負担となった。

労働条件になるが土日の出勤が増えている。スケジュールを前広に調整していただくと対応しやすくなる。

会社：全体的にオープンできるかどうかはあるが一部のメンバーでやっている事実はある。その中でどこまで情報をオープンにしていくかというのは難しい部分もあるが意見としては出していきたい。

組合：来年度は何編成工事を実施するのか。今回のような臨時工事における仕業検査は発生するのか。

会社：20本くらいを予定している。2027年度中に行う。

組合：今回のような臨時工事における仕業検査は発生するのか。2026年度における工事は、土日の出勤は発生するのか。

会社：土日は全部ではないが入っている。仕業検査は無い。



申14号

## 「2026年3月ダイヤ改正等について」(車両)交渉開催!

4. 入場・改造工事・車両故障が重なったことで予備車が無くなり運休する事象が発生したため、会社の考えを  
明らかにし改善すること。

組合：予備車が無くなり運休となった経緯は？

会社：人身事故で前面ガラスが割れたことによって8/26～8/28の3日間運休した。

組合：その際に他社の車両借用は計画したのか。

会社：借りれないかという事は検討したが、相鉄では落雷の影響。りんかいでは車両の置き換えによって車両を借用できなかった。

組合：これまでも借用はあったが、入場や改造工事、りんかいの車両置き換えは計画がありスケジュールが調整できたのではないか。

会社：要請があれば相鉄・りんかいや関係乗務員へ要請していく。 **柔軟に車両借用出来ることを確認!**

【東大宮センター】

1. E257系基本編成の全般清掃を実施できる運用段が251ダイヤのみであるため、251-1及び252ダイヤの  
東大宮センター到着時刻を繰り上げることにより、柔軟な計画が実施できるダイヤにすること。

組合：251ダイヤは保全ダイヤでもある。その日に全般清掃はできない。他の運用段があれば  
実施しやすくなる。 **運用段における全般清掃の課題を一致!**

会社：252の前は作業ダイヤ上は特段問題ないかと思う。251-1は輸送に確認してもらったところ、  
国府津8:38の東大宮12:39が最短である。これだと足りないので今回は付けなかった。

組合：252で全般清掃が出来れば楽になる。現場からは役付けしてほしいと要望上がっているかと思  
うが把握しているのか。可能であれば設定してほしい。

会社：現場からの要望は把握していない。

2. OM51・52編成に対するコンセント設備の設置を行い、お客様サービス向上を実施すること。

組合：これまでも議論してきた内容であるが設置しない理由は何か。

会社：定期運用に使用しないという考えである。

組合：実際には定期に使用することがあり、その際には現場は首都圏に連絡している。お客さまにコンセ  
ント付きという事を宣伝している中で付いていないと言われた際の事を思い配慮している。

会社：プレスでコンセント付きと言っているが、付いていない場合もあると記載されている。

組合：OM51・52が入る可能性がある中でお客さまサービスの低下ではないかと思っている。  
マリの波動はついている。設置をしていただきたい。

会社：お客さまサービスの低下になるのかなとは思いますが、コンセントが付いていないこともあることを  
周知している。予算の絡みはあるが本社との調整となる。

## 交渉で確認した内容をもとに検証行動をつくり出そう!